

## 山行報告書

山行管理部

ウィークデイ 天下台山 3月13日 L 願野・SL 五十嵐、早川 参加22名  
JR大阪駅8:30 → 姫路 → 10:20相生駅10:30…北尾根登山口(那覇野墓地)  
11:10…烏帽子岩…13:00天下台山(昼食)13:30…(岩屋谷コース)…  
岩屋谷公園14:20…15:00相生駅15:30 → 大阪駅17:30 解散

青春18きっぷを利用した山行。JRが車両不備のために遅れが発生、大阪駅のホームは大混雑。全員が同じ電車に乗ることが出来ず、2班に分かれてしまった。が、姫路での乗り換え時には同じ電車に合流する事ができた。天下台山は初めての方ばかりで、たくさんの参加者があった。300m余りの山ながら、それなりにアップダウンもあり、頂上からは小豆島、淡路島などが見えた。JRの遅れのために30分程出発が遅れたが、下りで取り戻せ予定していた帰りの電車に間に合った。が、またJRに遅れがあり、大阪駅での解散は約1時間遅れとなった。今回の歩行時間が5時間程だったので、計画通りに実施する事が出来たが、もっと長い時間の山行だったらと思うとゾツとした。(願野 記)

自然保護部 日本ライン・中山道に沿って犬山城下へ 3月21日  
CL石野(博) SL松本(正) 参加20名  
JR大阪駅7:15→11:00高山線坂祝駅→猿啄城下山13:00→15:00  
犬山城16:00→20:10JR大阪駅(解散)

天気予報では、高確率で雨の予報でしたが、傘の出番なく全行程を終えられたのは幸運でした。猿啄城跡では、軽登山を楽しみ、見晴らしのよい山頂で昼食タイム、可憐なショウジョウバカマを観察することもできました。下山後、散策班と合流、日本ライン(木曾川)沿いにウォーキング、曇天ながら、名前の由来となったドイツのライン川を彷彿させる素晴らしい景観でした。最終目的地、犬山城は、現存12天守のうち国宝指定されている5城の1つで、天守から観る360°のパノラマは素晴らしいものでした。帰路、名鉄犬山駅へ向かう道を間違え、時間のロスをし、予定の電車に乗れず、また、JR駅への乗り換え駅、或いは、切符の購入金額などの指示がなかったため、切符を買うのに手間取り、多人数の乗り遅れが発生しました。こんな時は、ICカードがあれば便利と思いました。道間違いは人の後をついていくだけではなく、各人が地図や道路標識をよく確認するべきだったと深く反省しました。往路でも、乗り遅れがあったことから、大人数が混雑した中での乗り換えには、余裕をもった乗換所要時間の確保、的確な情報伝達が今後の課題となりました。(上野 記)

## 公開山行 大福山・俎石山 3月24日

CL 松本(光)、SL 飯塚、田中、元 参加 49 名 (うち一般 1 名)

JR 天王寺 7:59 分発 (紀州路快速・和歌山行) ⇒ 六十谷 駅 9:06 着  
9:25 スタート～千手川沿駐車場 (点呼・コース説明・体操～地蔵祠分岐 ～ 八王子跡道 ～<sup>たんのわ</sup>淡輪六十谷分岐 ～大福山 12:05 (昼食) 12:40  
～俎石山 13:00 ～ 大福山 13:30 ～ <sup>きんぼうがだけ</sup>懺法ヶ岳 ～ 井関峠 ～ 地蔵祠分岐 ～ 六十谷駅 16:00 (解散)。

願ってもない快晴に恵まれ、皆さんの足取りも軽く、大福山の頂上から俎石山頂上までのピストンをこなして、それぞれ異なる方角に広がる海を眺めることができ、笑顔と歓声！ 経験不足の担当者としては反省点が色々あり、特に山を下りてから駅できちんと解散しなかったことを深くお詫びします。皆さん、ご協力ありがとうございました。(元 記)

## サロン 花見会 (大阪城公園) 3月29日 L宇野 参加 8 名 大阪城公園駅 9:15 ～ 外堀 ～ 京橋口 ～ 旧藤田庭園

桜のチラホラ咲きの外堀を、ノンビリと水鳥を見たり、桃園の華やかな桃、雪柳などを愛でながら、庭園に到着。上着を脱ぐ様な陽気の中、それぞれお弁当を広げ、山の話、若かりし頃の山の写真を見たり、たわいないおしゃべりで笑ったりと仲間は良いものです。解散後、一段と咲き出した桜の下を歩き、毛馬の閘門までおしゃべり。運河の中に 10 隻程の砂船が、開門を今か今かと待機。ゲートが開くと、水面ギリギリの船は勇壮に出て行く。万博の用地に運んでるそうです。本流淀川に大きな水門が、横一線に並んでいる。満潮時の逆流を堰き止める為だそうです。潮が水道水に混ざらない様にとの事、なるほどです。蕪村はこの景色は観ていないけど、大河は大きく広くて自慢の風景でした。(宇野 記)

## サロン 高山竹林園 4月7日 L宇野、森下 参加 13 名 学研北生駒駅 9:25 ～ 八幡宮 10:20 ～ 10:50 竹林園 (見学、昼食) 11:30 出発 ～ 高山城跡 13:10 ～ くろんど池 13:50 ～ 私市駅 15:20

学研北生駒駅を降りると、田園風景が心地良い春風と共に広がっていた道行く先々には、満開の桜が咲き、足元の道端にはタンポポや土筆が、私達を歓迎してくれていました。農家の軒先には、早くも燕達が顔を見せてくれています。正に春爛漫です。途中、高山八幡宮で一息入れ、竹林園へ向かいました。同園では、茶筌の手作工程を見学した後、枯山水のお庭を眺め乍ら御座敷で茶筌を使い、自分

で立てたお茶をいただきました。この高山地区は、室町時代から続く日本で唯一の茶筌の産地として、発展して来た土地柄との事、歴史を感じます。やっぱり奈良っていいな～。昼食は同園の「ささやき広場」という所ですませ、さあ後どうするか、お天気も良いし時間もたっぷり。衆議一決、高山城跡とくろんど池経由で、私市へ出るコースに決定。午後からはハイキングを大いに楽しみました。私市の駅前広場では、大きなパラソルの下で、オープンカフェならぬオープン居酒屋で、おいしビールで乾杯。楽しい打ち上げでした。

(森下 記)

## 教育部 2019 近畿ブロック搬出訓練ハイキングコース 4月7日(日)

【場所】和歌山市六十谷 和歌山市北コミュニティセンター

【参加者】19名 (岩搬出コース参加者1名を含む)

高桑、高橋、園、三嶋、豊村、松山、松本光一、森永、清水浩

高山、森幾子、家納、南、堺、黄、網、早川、清水彩雲、太田

### 【コース記録】

JR 天王寺駅 07:20—りんくうタウン駅— 南海紀の川駅— 県連迎車

— 北コミュニティセンター於講習 15:30 終了— JR 六十谷駅 (解散)

JR 中山溪辺りの落石事故の影響で振替輸送で講習開始が少し遅れるも予定のカリキュラムは行われた。

### 【感想】

初めての方は9名で10名は2回目以上でした。その両者ともに熱心に受講した。この受講の機会だけに終わらず、この内容を種々の機会で発揮することで個人や会全体の安全意識が向上すると思った。

講習参加者の感想は

初めての方は

- ・実技では理解していても自分でするとうまくできなかった。
- ・搬出訓練を通してその大変さを実感した。そして、事故をしないことの大切さを改めて思った。

2回以上の方は

- ・以前受講した内容を忘れていたことがあったりして、繰り返して受講する大切さを感じた。
- ・自身の安全意識の維持向上のために、繰り返して受講するのは大切と思う。

(高桑 記)

## 土曜山行部 中山・大峰山・武庫川溪谷廃線跡 4月13日(土)

CL森(庸) SL三嶋 参加20名

阪急梅田駅 7:30→山本駅 7:55→8:15 登山開始→宝塚ロックガーデン 8:45→中山 10:50→昼食 12:10→大峰山 12:50→武庫川溪谷廃線跡 14:20→JR西宮名塩 16:00

暑くもなく寒くもなく最高のお天気に恵まれた山行でした。少しスリリングな宝塚ロックガーデンの岩場を越えて、七分咲きのつつじを楽しみながら中山連山をアップダウン。つつじのトンネルから空を見上げると、青空にピンクの花びらが映えて綺麗!!大峰山への登りは急登で、1日の行程で最もしんどいところ。頑張って登って、山頂手前の木が切られて眺望が良いところで昼食。ポカポカ陽気に時たま涼しい風が心地いい。大峰山桜の園の桜を期待していたのですが、やまざくらは散った後で、江戸彼岸が少し残っただけなのが残念。行楽の人たちで賑わう武庫川溪谷廃線跡をまったり歩いて、山行終了。低山ですが、歩きごたえのある1日でした。

(森(庸) 記)

ターブル ナメゴ谷と行者還岳 4月21日 CL上坂SL岩佐 参加20名  
森之宮駐輪場 6:50⇒杉の湯(トイレ)⇒ナメゴ谷(眺望)⇒9:35 登山口(90番ポスト) 9:40→10:30 タイタン広場(体操) 10:40→11:08 奥駈道出合→12:00 行者還岳小屋(トイレ) 12:08→12:38 頂上 12:50→13:22 行者還岳小屋(昼食) 14:00→14:50 奥駈けの出合→15:13 タイタン広場→15:50 登山口(90番ポスト)⇒杉の湯⇒18:30 森之宮

国道309号線はカーブ番号がついている。まずは、64番ポストで下車し「ナメゴ谷」を臨む。桜シーズンにはやや早いようだが、山肌が常緑樹の尾根筋を桜の樹木がまるで龍がうねっているかのような光景を創りだしているのを見て、皆一同に感動した。そして90番ポストの登山口へ。このコースは行者還岳への最短ルートである。奥駈道出合までは登りが続くが、小屋までの大峰奥駈道は大峰山脈を360度に押しながら尾根道を心地良く歩く。小屋に荷物をデポして頂上を目指す。、数か所の急登には梯子やロープがあり、皆注意深く基本的に忠実に落石をしないように梯子を登る。頂上では、Iさんの案内で5人単位で絶壁からの溪谷を覗き、大峰の深さと静寂さを肌で感じ頂上を制した満足感を味わう。心配していた交通渋滞や雨もなく、皆のペースが揃って順調に登山できました。実行するにあたり、担当でもないのに度々いろんな情報を提供してくださったIさん、そして急にSLを引き受けてくださったIさん、ほんとに助かりました。皆さんご協力有難うございました。

(上坂 記)

ウイークデイ 梅田～銀橋 大阪城 真田山 4月23日

C L 松本 (正) S L 豊村 杉谷 参加13名

J R 大阪駅 9:00—阪急前巨大換気塔—お初天神—アメリカ総領事館—中之島バラ園 9:50—ライオン橋—造幣局横—銀橋泉布観 11:10—旧藤田男爵邸太閤園—旧陸軍化学分析所—大阪城 12:10 着 (昼食 35 分) —大阪城三角点—ピース大阪 13:50—聖マリア大聖堂 14:30—旧陸軍墓地—真田山公園 15:15 (解散)

20°Cを超える暑い町歩きとなったが、大阪にいながら行く事の少ない裏観光コースはなかなかのものでした。中之島バラ園はまだツボミでしたが、造幣局の八重桜は見頃。大阪城に三角点知ってました。? ピース大阪、旧陸軍墓地では戦争の愚かさ、聖マリア大聖堂では細川ガラシャの優美な姿、真田山では真田丸を思いおこさせる幸村の勇士 etc 楽しい一日でした。(杉谷 記)

有志山行 鷹ノ巣山・氷ノ山 3月31日～4月1日 L 森山 参加4名

3/31(日)京阪枚方市駅北口7:30発(自家用車) ⇒9:20鹿島神社駐車場9:25～9:30鹿島神社 9:40～10:05 百間岩 10:20～10:40 別所奥山 10:50～11:10 鷹ノ巣山(昼食)11:25～12:40 鹿島神社駐車場 ⇒ 高原の宿 氷太くん(泊)  
4/1(月)氷太くん 9:00～9:15 ふれあいの里～9:25 響の森駐車場 ～9:32 氷ノ越コース登山口～10:15 わかさ氷ノ山キャンプ場(ティータイム)10:25～10:50 響ノ森駐車場～11:00 ふれあいの里～氷太くん ⇒枚方市駅北口(解散)

当初の予定では1日目瀨川山、2日目氷ノ山の計画でしたが、3/31の天気予報が兵庫県の北側は降水(降雪)確率約80%、南側は20%～30%だったので、コースを兵庫県の南側にある「高御位山」に変更し、山行管理部あてにコース変更のメールを送信しました。コースを南側に変更したのが幸いし、好天気で気持ちよく山行をしていましたが、宿から朝からの猛烈な雪で道路が凍り、宿まで自家用車で向かうことは無理と連絡が入ったので、時間に余裕を持たせるためコースを短縮し、高御位山の手前の鷹ノ巣山から下山しました。道の駅若桜に車を駐車し、宿からの送迎バスで氷太くんに行きました。宿のあたりは一面銀世界で3月末とは思えない景色でしたが、季節外れの雪はきれいでロマンティックでした。夜間も更に雪が降り積もったため、予定通りの山行は無理と判断し、3人はスノーシューを付け、1人はアイゼンをもって宿を出発しました。約2時間ほど雪山を楽しみ早めに帰阪しました。出発の数日前までは雪はほとんどないとの情報だったのですが、この時期は天候の変動が激しく一夜で春の山から雪山に一遍するのを知りました。結果的に思いがけない楽しい2日間を過ごすことができましたが、この時期の日本海側の山は要注意です。(岩佐 記)